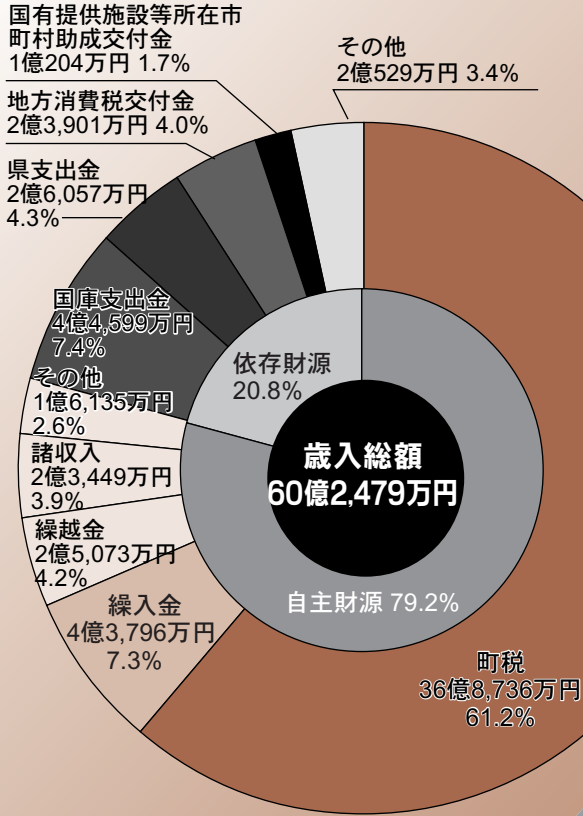
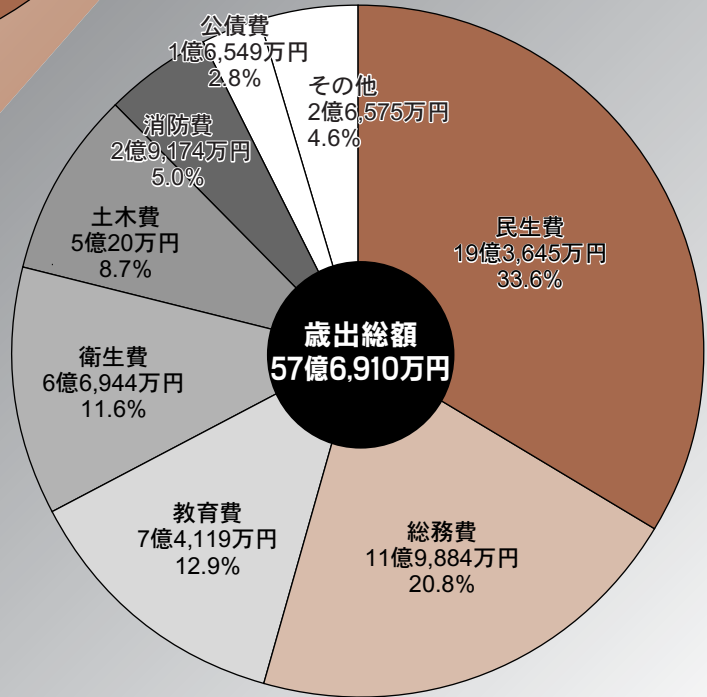


歳入



歳出



自主財源：町税など町が自主的に収入できるお金
依存財源：国庫支出金など国や県によって金額が決められたり、割り当てられたお金

特集

▼問合せ 総務課企画財政・情報係
 ☎ 28・0913

平成二十六年豊山町一般・特別会計歳入歳出決算審査意見書(抜粋)

豊山町監査委員 大野眞一
 豊山町監査委員 栗田昌子

一般会計及び特別会計の決算総額は、歳入九十二億四千三十二万二千八百三十九円、歳出八十八億五千三百三十七万七千二百六十円、歳入歳出差引額三億八千九百九十四万五千五百七十九円、翌年度へ繰り越すべき財源三百九十七万六千円を差し引いた実質収支額は、二億五千七百七十七万七千七百十四円の黒字を計上した。

一般会計において対前年度比でみると歳入では、自主財源の柱である町税収入において、個人町民税が二千九百八十七万八千六百六十五円増加、法人町民税が二億八千八百三十三万七千二百円増加、固定資産税が千三百八十万二千九百三十円増加し、全体で額にして、三億二千八百七十三万二千五百二十二円増額となり前年より十%近い増額になった。歳出は総務費の二億六千九百四十七万三千三百三十四円増額、民生費の八千七百二十三万七千二百七十七円増額等全体に増加した。減少したのは農林水産業費及び議会費だけで、全体では四億八千四百四十四万三千二百四十六円増額となったが、一般会計の実質収支額は、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いても黒字となっている。

特に、収入の未済額については、負担の公平性、財源確保の観点から、効果的かつ効率的な徴収対策を実施するなど、収入未済額の解消に一層努力を望む。

愛知県は、県営名古屋空港を活用し、「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」構想を推進するため、空港ターミナル地区西の隣接地に民間航空機の生産拠点を誘致した。この生産拠点の進出は、本町に新たな投資、生産、雇用の拡大をもたらした。第四次総合計画後期計画での重点戦略に掲げている「産業がキラリと輝くまちづくり」の実現へ導くものと見込まれる。

本町を飛躍へと導くべく総合計画に沿った各事業の推進を着実に図り、より一層、町民が望むまちづくりに向け努力されることを期待し、決算審査の意見とする。

▼問合せ 監査委員事務局(議会事務局) ☎ 28・6004